



# としよかんだより

平成31年 2月号 七区小学校図書館

寒い日がまだまだ続きますが、おひさまの光がやわらかく、なんだか春めいてきましたね。図書館のひだまりで本を読むと、心が落ち着きゆったりとした気分になれます。休み時間には是非、図書館に来ていい時間を過ごしてください。

## おすすめの本の紹介(鬼が出てくる本)

2月3日は節分です。昔の暦では、節分とは季節の変わり目で、2月4日の立春に、季節が冬から春に変わるといわれてきました。日本には、この節分の日に「鬼は外、福は内」と言いながら豆まきをして邪気(ねじけた悪い心)をはらい、その後で自分の年の数の豆を食べて、1年の無事を祈るという伝統があります。—「和の行事えほん2 秋・冬の巻」より—



さて、節分にちなんで鬼が出てくる本を紹介しましょう。

「鬼といりまめ」

雨をふらすことと引きかえに娘のおふくを鬼にやっつけますが…。鬼がいり豆をきらいようになったわけがわかります。

「泣いた赤おに」

人間と仲よくなりたかった友達の赤おにさんのために悪者になった青おにには…。友情のおはなしです。

「鬼ぞろぞろ」

鬼につばきをかけられて人から姿を見られぬようになった男は、人のものを盗むようになりますが…。

図書館には、ほかにも鬼が出てくる本がたくさんあります。本のコーナーに展示しているので借りて読んでみましょう。



# 冬のふれあい読書週間

期間 2月18日(月)～22日(金)

外は冷たい北風がふくこの季節、あたたかい図書館で、本を通して友達ともふれあえるようにイベントをします。イベントに参加して、心の中からぽっかぽかにあたたまってください。期間中、本が5冊まで借りることができます。

## ◇おたのしみくじ

休み時間におはなしの本を借りるとくじが1回引けます。しおりやかしだし券が当たります。

## ◇おすすめの本の木

図書館の中におすすめの本の木があります。みなさん本をたくさん読んで、お気に入りの本が見つかったことと思います。とっておきの本を木の葉に書いてはって、友達におすすめしましょう！

## ◇たてわり読書 2月20日(水) 業間休み

たてわり班のグループで、絵本の読み聞かせをします。今回は4年生・5年生・6年生が絵本を選んで、1年生・2年生・3年生に読みます。

## ひるどくしょ じかん ようす 昼読書の時間の様子

昼読書の時間に落ち着いて本をよく読めています。1月には、校長先生ほか先生が各教室で本の読み聞かせや紹介をしました。図書館の中に本を展示しているので、手に取って読んでみましょう。

